

# 親和全期ファクスニュース No. 1

平成20年9月10日発行

親和全期会  
発行人代表幹事 富永忠祐  
広報委員会委員長 永島賢也

## ◆親和全期会執行部、各種委員会委員長就任のご挨拶

●代表幹事 富永忠祐

平成20年度の親和全期会の代表幹事を務めております富永です。親和全期会は、司法修習終了後15年未満の法曹親和会の会員で組織される、若手弁護士との団体です。本会の会則3条には、弁護士法第1条に定める弁護士の使命（基本的人権の擁護と社会正義の実現）を実現するため、法律の理論と実務についての研究を通じ、弁護士会及び法曹親和会に若手弁護士の意見を具申すること並びに会員相互の親睦を図ることを目的とする旨が規定されています。そこでまず、本年度も、若手弁護士の研鑽を積むべく、研修を積極的に実施したいと考えております。特に今年度は、来年5月に始まる裁判員制度の準備期間として残された、最後の1年です。制度が開かれた後に動揺することなく、被告人の権利を擁護しつつ、適切な弁護活動を実践できるよう、万全の用意をおこななければなりません。次に、法曹人口の増大に伴う、若

手弁護士の経済的基盤の脆弱化対策も急務です。現在既に、司法修習生の就職難は相当に深刻なものになっております。また、独立開業しても、仕事が少ないために、不安定な生活を余儀なくされる若手弁護士が増えています。こうした厳しい環境を少しでも改善すべく、弁護士業務の拡大に取り組みたいと考えております。具体的には、無料法律相談の実施、中小企業の事業承継に精通した弁護士の養成、他士業との交流・連携等を企画しております。

そして、今後、毎年二〇〇〇人以上の弁護士が新規登録する時代を迎えるにあたり、若手弁護士の質を高めつつ、弁護士会の指導監督権を適正に機能させ、弁護士自治をより一層盤石なものにするために、親和全期会として、何をすべきなのか、何ができるのか、について調査研究し、発信していきたく考えております。

なにごん、力不足であることは否めませんが、スタッフともども精進する所存ですので、ご指導、ご支援を頂戴できれば幸いです。一年間、宜しくお願い申し上げます。

●人事組織委員長 石田 天洋  
これまでの私は、親和全期会の活動に関してまったくの傍観者であった。研修会等にはその企画のタイムリーさに興味を感じて何度か参加させて頂いたが、執行部に入ったことは一度もない。そのような私が今年の人事組織委員会委員長を引き受けることになったのは、代表幹事に就任された富永忠祐先生の強い説得と笑顔に負けたからである。しかし、引き受けた以上はその職責を果たさなければならぬ。執行部の方々や会員の皆様のご協力をお願いして就任のご挨拶と致します。

●会務研究委員長 水庫 正裕  
昨年度は、執行部に参加をしておりましたが、本年度は、会務研究委員会の委員長を仰せつかることになりました。

また、弁護士数が加速度的に増加し、親和全期会の会員が親和会の会員の半数を占めるようになりました。これからは、親和会だけではなく、親和全期会においても会務を研究し、弁護士会に対して、政策を提言し、実行を促すようになっていくのかも知れません。今年度は、そのような親和全期会会務研究委員会の将来像も模索していきたいと思っております。

●企画業務委員長 石原 俊也  
法曹人口が激増し、弁護士業界を取り巻く状況が厳しさを増す現状において、最も重要な当事者である若手弁護士同士が意見を交換しあい、若手弁護士らとしての主張を確立し、弁護士会会務活動に参加し積極的に発言していくことの必要性・重要性はますます言うまでもない現状となっております。

●研修委員長 山岸 宏彰  
来年5月21日に施行されることとなる裁判員裁判。いわゆる重罪事件から開始されるわけですが、ここ数年の事件数から考えて、初年度から東京だけで数百名規模の弁護士が必要といわれており、研修の必要性については論を俟たないところでは、三庁合同の模擬裁判が数多く実施されているほか、単位会でも各種講演や、有名なトレーニング・ビデオではないでしょうが、ブートキャンプと銘打った研修等が数多く行われていることからご理解いただけることと存じます。

●広報委員長 永島 賢也  
昨年から引き続き委員長に就任させて頂いておりましたが、永島賢也（二一會49期）です。広報の手段については、社会的なインフラ整備と、実質的な対応度合いによって、多様化しています。たとえば、すべて、郵便で広報誌を送付していた時期もあれば、FAXという便利な機械を導入して、FAXでニュースを配信する時代にもなっています。その移行時期には、FAXでなく、郵便でほしいという会員もいたことでしょうか。同じことが、現在もおこりつつあります。民事訴訟では、FAXでの準備書面の直送の方法や受領書の返信など、ほぼ完全に行き渡ったように思われます。つまり、法律事務所であれば、FAX機を、当然、備えている時代といえるでしょう。そうだとすれば、親和全期ニュースをFAXで送信することに、ほとんど、問題はないでしょう。ちなみに、デジタルデバイス（digital device）という言葉があります。これは、パソコンなどのデジタル機器を使うことができる人とそうでない人との間で、

8日）、クリスマスパーティー（12月6日）はもちろんのこと、函館法テラス訪問（実施済）、ゴルフコンペ（実施済）、社会保険労務士交流・研修・懇親会（8月6日）、仙台訪問（9月13日から14日）、人権大会ツアー（10月2日から4日）、スキーツアー、ゴルフレッスン会等様々な企画を開催実施予定です。

のとお考えの向きも少なからずおいでのことと存じます。親和全期会では、親和会夏期合宿において、情状事件(?)を題材とした裁判員裁判の模擬裁判を通して、必要最小限の注意事項を踏まえつつ、裁判員裁判についての具体的なイメージ作りに役立っていたら、もって各種研修への橋渡しの役割を果たせればと考えております。

格差が生じているという問題です。パソコンを使うかどうかは、本来個人の趣味の問題にとどまるものであつたはずですが。しかし、現在は、そうならないのではありませんか。つまり、パソコンを使う人と、そうでない人で、情報的な格差が生じてしまい、あるいは、就職が難しくなったり、所得に差が生じてしまったり...と、どんどん、社会的な格差を広げ、しかも、これを固定化してしまっているという問題です。郵便とFAXとの間で、これほどの格差が生じるものでしょうか。そのばんと電卓との間で、これほどの格差が生じるものでしょうか。これは、由々しき問題なのかもしれません。ツールの選択の有無なし興味の違いが、情報格差を生み出し、ひいては、社会的格差、世界的規模で見れば、貧富の格差まで広げ、それを固定化しているという問題です。親和全期ニュースの広報手段にはFAXニュースと、年一回の豪華版の郵送(宅配)という方法があります。これが、メール配信に一本化される時期は、果たして、やってくるのでしょうか。それとも、あえて、それをやらないことに、デジタルデバイスへの配慮というポリシーを貫徹すべきなのではないでしょうか。単なる便利さという問題を超え、デジタルデバイスの問題に対処するとすれば、広報委員会のみ議論では荷が重すぎるとも思われます。いや、デジタルデバイスってほど、大きな問題でもないですよ。失礼いたしました。

●業務推進委員長 水上 博喜  
親和全期会では、平成19年度末に業務推進委員会を立ち上げました。

これまで親和全期会を含む法曹親和会においては、弁護士業務の推進・拡大についてあまり熱心な議論がなされておりました。しかし、これでは、司法改革審議会及び司法改革実現本部が求める「弁護士が、「国民の社会生活上の医師」の役割を果たし、国家社会の様々な分野で幅広く活躍すること」「弁護士に対して、社会のあらゆる分野に進出して「法の支配」を実現・浸透させていくこと」の実現が難しくなります。特に、平成19年以降は、毎年2200人以上の新人弁護士が登録されることとなったわけですが、この新人弁護士に対する仕事の供給も難しくなります。

### ◆法テラス函館訪問ツアー報告 北條将人

親和全期会有志は、去る7月4日と5日に、法テラス函館の地方事務所と法律事務所を訪問してきました。親和全期会は、これまで本会から旅立った会員が所長を務めるひまわり公設事務所を数箇所訪問してきました。昨年には、当時私が所長であった天草ひまわり基金法律事務所を訪問していただきましたので、今回は私が訪問する側に回ったということになります。今回は初めて、ひまわり公設事務所と同じく地方の司法過疎解消に努めている法テラス法律事務所及び地方事務所を訪問しました。法テラス函館法律事務所には、当会出身である曾我祐介弁護士が赴任しています。

今年度は、まず、現在最も熱く語られている中小企業の事業承継を中心に研究し、更に11月を目前に事業承継マニュアルを発行することにしました。現在約20名で分担して執筆中です。そして、8月中にはほとんどすべての原稿が上がってくる予定となっています。この上がってきた原稿を、8月の親和会の合宿の直後に精査吟味して、9月中には脱稿し、11月初旬に発刊する予定となっています。この書籍は、弁護士による初の事業承継に関する公刊された書籍となるはずで、

お力をお貸しただければ、幸いです。~~~~~

午後からは法テラス函館を訪問し、法テラス法律事務所の曾我弁護士、および地方事務所の佐藤憲一所長よりお話を聞きました。法テラス函館法律事務所の業務については、債務整理事件を中心に数多くの事件を受任し処理されていること、また広大な北海道ならではの問題、例えば刑事事件に関しては管内の最も遠方の警察署までは片道150キロもあり、接見の移動時間だけで3時間を費やすことがあることなどをお聞きして、相当の激務であることを実感しました。また膨大な債務整理事件を抱えながら、予算の都合で事務局は1名しか採用できず、やむを得ず引き直し計算については外注で処理されていることなど、ひまわり公設事務所とは異なる制約もあることが分かりました。佐藤所長からも曾我弁護士の奮闘ぶり、また地元単位の曾我弁護士へのバックアップ体制についてお聞きしました。我々が佐藤所長に、「法テラス弁護士にとって必要な資質とはどのようなものですか？」とお聞きしたところ、「法テラス弁護士に限ったことではないですが、裁判所という意味でケンカできるというか、自分の主張をキチンと通せるかといったことだと思えますよ」というお答えがあったのが、私にとっては印象深かったです。

した。本当にお疲れ様でした。法テラス法律事務所の曾我弁護士、および地方事務所の佐藤憲一所長よりお話を聞きました。法テラス函館法律事務所の業務については、債務整理事件を中心に数多くの事件を受任し処理されていること、また広大な北海道ならではの問題、例えば刑事事件に関しては管内の最も遠方の警察署までは片道150キロもあり、接見の移動時間だけで3時間を費やすことがあることなどをお聞きして、相当の激務であることを実感しました。また膨大な債務整理事件を抱えながら、予算の都合で事務局は1名しか採用できず、やむを得ず引き直し計算については外注で処理されていることなど、ひまわり公設事務所とは異なる制約もあることが分かりました。佐藤所長からも曾我弁護士の奮闘ぶり、また地元単位の曾我弁護士へのバックアップ体制についてお聞きしました。我々が佐藤所長に、「法テラス弁護士にとって必要な資質とはどのようなものですか？」とお聞きしたところ、「法テラス弁護士に限ったことではないですが、裁判所という意味でケンカできるというか、自分の主張をキチンと通せるかといったことだと思えますよ」というお答えがあったのが、私にとっては印象深かったです。

した「蝦夷共和国」の本拠地として思い起こされます。また函館は新撰組副局長である土方歳三の終焉の地としても知られるところで、五稜郭タワーから五稜郭を見下ろした一行の眼には、愛馬に跨り五稜郭を出陣し、新政府軍に向かっ最後の突撃をする土方歳三の勇姿が幻のように写っていたことでしょうか。しかしながら、五稜郭タワーを降りてきた一行の歴史への憧憬は、一帯に漂うカレー臭によつてあつげなく消滅しました。タワー階下には有名なカレー店「五島軒」があつたのです。カレー食べたし、されど夕食もたつぷり堪能したいという欲張りな一行は、数人でカレー一皿を注文し、作戦に出ました。

その後、宿泊場所である「湯の川グランドホテル」に向かいました。ホテルに着くと早速、同ホテル自慢の屋上露天風呂に直行しました。沈む夕陽に赤く染まる大海原と、その向こうの下北半島や津軽半島を望みながらの入浴は最高でした。と書きたいのは山々ですが、実際には濃霧により下北半島どころか真下の海すら見えませんでした。地元の方にも、これほどひどいのは稀だと言われた濃霧でした。「まったく、みんな行いが悪いんだから」と一行は各々自分以外のメンバーを恨んでいたようですが、塩気の利いたお湯は大変心地よくすぐに気分も良くなり、「あー極楽極楽」などと言う声も漏れ聞こえてきました。入浴後は山海の珍味を味わい、夜更けまでサッポロクラシックを飲み交わして函館の夜を堪能しました。

翌日、一行は朝から既に深夜に及ぶ暴飲暴食、放歌高吟(?)により疲労困憊していましたが、ここでも果てしなく飽くなき食欲が一行を突き動かしました。朝7時に

した。本当にお疲れ様でした。午後からは法テラス函館を訪問し、法テラス法律事務所の曾我弁護士、および地方事務所の佐藤憲一所長よりお話を聞きました。法テラス函館法律事務所の業務については、債務整理事件を中心に数多くの事件を受任し処理されていること、また広大な北海道ならではの問題、例えば刑事事件に関しては管内の最も遠方の警察署までは片道150キロもあり、接見の移動時間だけで3時間を費やすことがあることなどをお聞きして、相当の激務であることを実感しました。また膨大な債務整理事件を抱えながら、予算の都合で事務局は1名しか採用できず、やむを得ず引き直し計算については外注で処理されていることなど、ひまわり公設事務所とは異なる制約もあることが分かりました。佐藤所長からも曾我弁護士の奮闘ぶり、また地元単位の曾我弁護士へのバックアップ体制についてお聞きしました。我々が佐藤所長に、「法テラス弁護士にとって必要な資質とはどのようなものですか？」とお聞きしたところ、「法テラス弁護士に限ったことではないですが、裁判所という意味でケンカできるというか、自分の主張をキチンと通せるかといったことだと思えますよ」というお答えがあったのが、私にとっては印象深かったです。

した「蝦夷共和国」の本拠地として思い起こされます。また函館は新撰組副局長である土方歳三の終焉の地としても知られるところで、五稜郭タワーから五稜郭を見下ろした一行の眼には、愛馬に跨り五稜郭を出陣し、新政府軍に向かっ最後の突撃をする土方歳三の勇姿が幻のように写っていたことでしょうか。しかしながら、五稜郭タワーを降りてきた一行の歴史への憧憬は、一帯に漂うカレー臭によつてあつげなく消滅しました。タワー階下には有名なカレー店「五島軒」があつたのです。カレー食べたし、されど夕食もたつぷり堪能したいという欲張りな一行は、数人でカレー一皿を注文し、作戦に出ました。

その後、宿泊場所である「湯の川グランドホテル」に向かいました。ホテルに着くと早速、同ホテル自慢の屋上露天風呂に直行しました。沈む夕陽に赤く染まる大海原と、その向こうの下北半島や津軽半島を望みながらの入浴は最高でした。と書きたいのは山々ですが、実際には濃霧により下北半島どころか真下の海すら見えませんでした。地元の方にも、これほどひどいのは稀だと言われた濃霧でした。「まったく、みんな行いが悪いんだから」と一行は各々自分以外のメンバーを恨んでいたようですが、塩気の利いたお湯は大変心地よくすぐに気分も良くなり、「あー極楽極楽」などと言う声も漏れ聞こえてきました。入浴後は山海の珍味を味わい、夜更けまでサッポロクラシックを飲み交わして函館の夜を堪能しました。

翌日、一行は朝から既に深夜に及ぶ暴飲暴食、放歌高吟(?)により疲労困憊していましたが、ここでも果てしなく飽くなき食欲が一行を突き動かしました。朝7時に

ホテルを出発し、函館朝市へと向かったのです。朝市では生きのいいタラバガニやイカを眺めつつ食通が通う食堂へと入り、ウニ&いくら丼を頂きました。

所期の目的を果たした一行はさすがに力尽き、函館観光を一時中断して函館山の麓にある谷地頭温泉へと向かいました。この温泉は鉄分が豊富で湯が赤茶色をしています。温泉に浸かった後に畳敷きの休憩所でゴロンと横たわって疲れを取りました。

たまには定番観光地を外れて、こんな地域住民の憩いの場に行ってみるのもいいものです。

その後、宿泊場所である「湯の川グランドホテル」に向かいました。ホテルに着くと早速、同ホテル自慢の屋上露天風呂に直行しました。沈む夕陽に赤く染まる大海原と、その向こうの下北半島や津軽半島を望みながらの入浴は最高でした。と書きたいのは山々ですが、実際には濃霧により下北半島どころか真下の海すら見えませんでした。地元の方にも、これほどひどいのは稀だと言われた濃霧でした。「まったく、みんな行いが悪いんだから」と一行は各々自分以外のメンバーを恨んでいたようですが、塩気の利いたお湯は大変心地よくすぐに気分も良くなり、「あー極楽極楽」などと言う声も漏れ聞こえてきました。入浴後は山海の珍味を味わい、夜更けまでサッポロクラシックを飲み交わして函館の夜を堪能しました。

翌日、一行は朝から既に深夜に及ぶ暴飲暴食、放歌高吟(?)により疲労困憊していましたが、ここでも果てしなく飽くなき食欲が一行を突き動かしました。朝7時に

ホテルを出発し、函館朝市へと向かったのです。朝市では生きのいいタラバガニやイカを眺めつつ食通が通う食堂へと入り、ウニ&いくら丼を頂きました。

所期の目的を果たした一行はさすがに力尽き、函館観光を一時中断して函館山の麓にある谷地頭温泉へと向かいました。この温泉は鉄分が豊富で湯が赤茶色をしています。温泉に浸かった後に畳敷きの休憩所でゴロンと横たわって疲れを取りました。

たまには定番観光地を外れて、こんな地域住民の憩いの場に行ってみるのもいいものです。

このように書き連ねていくと、この函館訪問はまるで名所見物と食べ歩きが主たる目的であつたかのようですが、さにあらず。あくまで法テラス函館の現状を正確に認識し、その問題意識を共有し、かつ曾我弁護士を激励して、その士気を鼓舞するのが今回の訪問の目的でした。当会は、今後も右のような趣旨で地方のひまわり公設事務所または法テラス法律事務所を訪問してまいりたいと考えています。とはいいつつ、やっぱり温泉と美味しい食べ物があるところがいいですね。

◆全期会で「事業承継」書籍出版！  
現在、親和全期では、事業承継に関する書籍を執筆中です。近々、自由国民社から出版される予定です(2008年9月)。是非、みなさん、お手にとって、お買い求めいただきたいと存じます。経済産業省は、事業承継税制や民法上の遺留分制度の制約への対応などに関し、中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律案を国会

提出する予定だそうです。(全期会有志)

◆リレーエッセイ  
今年度よりフリーエッセイを連載することと致しました。栄えある第一回は黒崎隆先生にご自身のお店をご紹介いただきます。  
ブルースドッグカフェへようこそ！

私が六本木にブルースドッグカフェというお店を出してから今年の9月で3年になります。もともとブルースという音楽とお酒が好きで、飲食店経営の経験もないまま思い切つて出店し、最初は来客が少ない日が続いたりしてどうなることかと心配したこともありましたが、なんと3年が過ぎました。弁護士業は仕事自体にとかくストレスが溜まりがちですが、飲食業は来店頂いたお客様に大いに食べ飲んでもらつて気持ちよくお帰り頂くことができればサービスマンにストレスを感じることは少ないと思います(もちろん来客が少なくても売上が少ないとストレスになるのですが)。

◆親和全期会今後の行事予定  
無料法律相談会(場所・巣鴨)  
9月15日(月)  
明日の司法を作る会  
9月22日(月)

人権大会ツアー(富山)  
10月 2日(木) 4日(土)  
クリスマスパーティー(ホテルミラコスタ) 12月 6日(土)

新年総会・懇親会  
平成21年 1月14日(水)  
新入会員歓迎会 1月22日(木)  
スキーツアー 2月(詳細未定)  
年度末総会 3月17日(火)

親和全期会ホームページ 鋭意更新中→<http://www.web-shinwa.com/index.html>

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの

この事業承継は、今後も研究を継続するつもりですが、私が全期会員でいられるのは今年度だけです。次年度以降についてのテーマについても現在着々と構想を練っているところです。みなさまの